

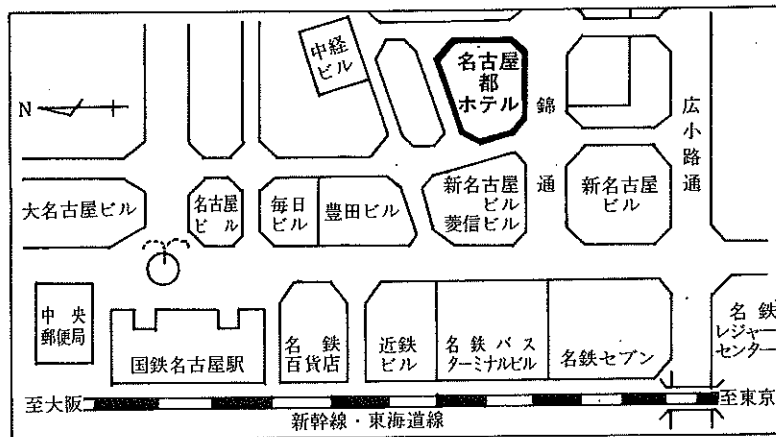
第3回東海川崎病懇話会

プログラム

日時 昭和58年6月11日(土)午後2時～6時
場所 名古屋都ホテル 2階「銀嶺の間」

名古屋市中村区名駅4丁目9番10号
TEL (052)571-3211

- 講演時間：7分
- 討論時間：7分
- スライドは一面のみ使用です。図表はライカ版スライドでお願いします。



当番幹事 社会保険 中京病院 小児循環器科 松島正気
事務局 愛知医科大学 小児科学教室

プ ロ グ ラ ム

14:00 1. 開会の辞 社会保険 中京病院 小児循環器科 松島正気

2. 一般演題

14:05 座長 愛知医科大学 小児科 島津伸一郎

(1) 大都市周辺における川崎病伝播様式

愛知医科大学 小児科

○尾内善四郎

愛知県感染症サーベイランス事業

(2) 当院における川崎病罹患児の経過

国立名古屋病院 小児科

○北条泰男、子安春樹、篠原元子、原田勝代、早川洋一、小崎 武

(3) 著名な胆のう腫大と黄疸を伴った川崎病の一男児例

豊橋市民病院 小児科

○蜂谷明子、今井 正、平田清二、山本崇晴、細江昭比古、西村 豊

14:50 座長 名古屋保健衛生大学 小児科 大須賀明子

(4) 非定型的経過をたどった川崎病の一例

浜松医科大学 小児科

○鈴木克好、石澤 瞭、五十嵐良雄

(5) 川崎病非定型例

愛知医科大学 小児科

○藤本香代子、田宮 寛、島津伸一郎、尾内善四郎

(6) 非定型的経過で合併症(冠動脈病変、MR、腎炎)をきたした川崎病の2例

社会保険 中京病院 小児循環器科

○松島正気、小川昭正、長嶋正実

(7) 川崎病冠動脈病変とタリウム心筋シンチグラフィーについて-第2報-

名古屋保健衛生大学 小児科

○兼子哲一、小玉 央、永井崇雄、小倉亮介、大須賀明子、
矢崎雄彦

豊川市民病院 小児科

田中明彦

社会保険 中京病院 小児循環器科
松島正気、長嶋正実
名城病院 小児科
牧 貴子、魚住君枝子、田内宣生

15:50 座長 名古屋市立大学 小児科 加藤敏行

(8) 川崎病の活性酸素について

県西部浜松医療センター 小児科
○中野正大、宗宮教壹、平田善章

(9) M C L S 罹患児心電図 Q 波の出現について

東海産業医療団中央病院 小児科
○瀬尾裕志、加藤卓男
同循環器内科 新美伸朗
名城病院 小児科
田内宣生、牧 貴子、魚住君枝子

(10) A R 及び M R を来した川崎病の 1 例

静岡県立こども病院 循環器科
○斉藤彰博、野島恵子、上田 憲、中野博行

(11) 3 回目の myocardial infarction にて死亡した
2 才 8 ヶ月の男児剖検例

名古屋市立大学 小児科
○川口宗守、森下秀子、岩佐充二、川瀬 淳、吉野正拓、
加藤敏行

休 憩 (5 分)

17:00 司会 社会保険 中京病院 小児循環器科 長嶋正実

3. 特別講演 「川崎病の成因、心合併症、治療」

— ダニ、プロピオン酸菌説など最近の話題を
中心として —

久留米大学 小児科 加藤裕久 教授

4. 閉会の辞 愛知医科大学 小児科 尾内善四郎